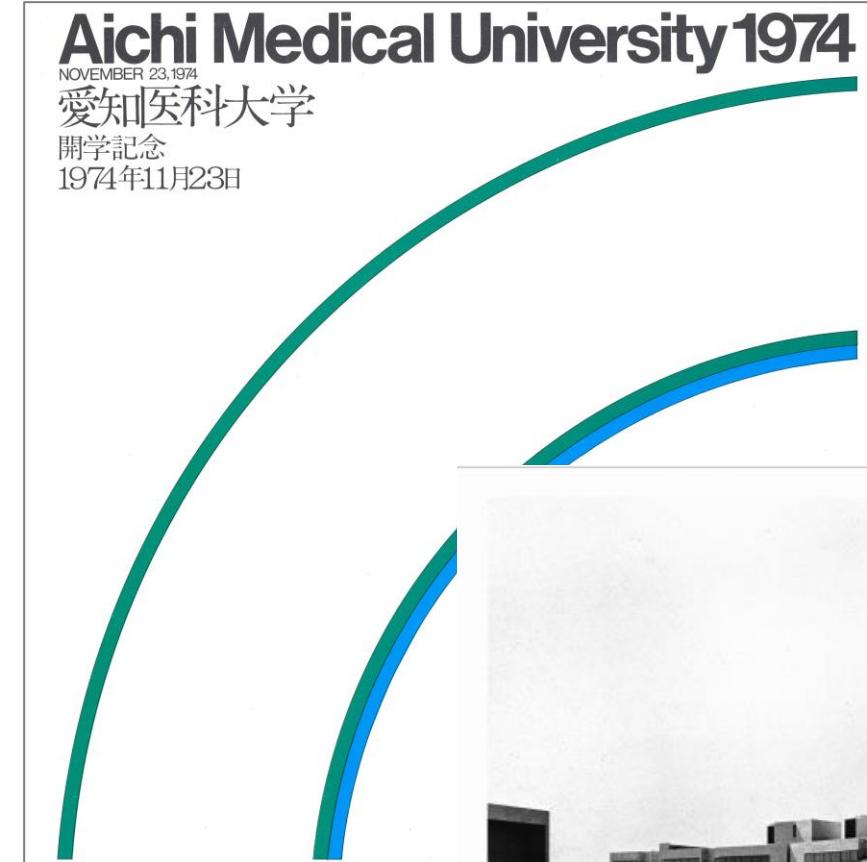


パンフレット Aichi Medical University 1974 愛知医科大学開学記念 1974年11月23日

1974(昭和49)年11月23日に行われた「開学式」で配布されたパンフレット。当時の組織図と大学および病院の写真が多数掲載されています。冒頭の挨拶文をご紹介します。

「昭和47年4月に、第1回入学式を行ってから今まで、2年有半の年月を重ねました。この間、47年12月には専門棟・図書館及び管理棟の完成をみ、引続いて本年5月には付属病院の竣工をもって、当初の整備事業を終わったのであります。

本来なら、開設時に開学のご挨拶を申し上げるべきではございましたが、当時はなお建設途上にあり、不本意ながらその機会を得ませんでした。今回の付属病院の完成を機会に、ご挨拶とこれまでの御礼の意を兼ねて、ここに開学式を開催する運びに至ったのであります。」





定礎箱

この定礎箱は、1974(昭和49)年に完成した旧AB病棟の、定礎石の中に保管されていました。2018(平成30)年に建物を解体した際に開封され、現在はアーカイブズで保管されています。箱の中には、関係者の名が記された銘板、図面、設置認可関係の書類が納められています。





写真ネガ 第1回卒業式

アーカイブズには膨大な量のネガフィルムが保管されています。
劣化防止と利活用を目的として、順次デジタル化を進めています。
この写真は、1978(昭和53)年3月18日に執り行われた医学部第1回卒業式の様子です。





写真ネガ 第5回医大祭

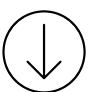
アーカイブズには膨大な量のネガフィルムが保管されています。
劣化防止と利活用を目的として、順次デジタル化を進めています。
この写真は、1978(昭和53)年度第5回医大祭の様子です。



パンフレット
愛知医科大学付属病院
救命救急センター

1979(昭和54)年7月1日に救命
救急センターが開設した際に、
作成されました。

表紙に写っているドクターズ
カーとスクールバスが、当時を
しのばせます。



愛知医科大学学報 第1号(1980年12月)

『愛知医科大学学報』は、1980(昭和55)年12月に第1号(B5判、題字は多湖實夫第3代理事長)が発刊されました。ただし本学では、この『愛知医科大学学報』が最初の学報ではなく、開学初期から『病院通報』(～No.9)、『愛知医科大学付属病院広報』(～第15号)、『病院広報』(第1号)、『愛知医科大学病院広報』(～第7号)、『調整会議報』(～第80号)、『法人通達』(～第8号)などの広報類が断続的に発行されていました。

こうした経緯を踏まえて当時の田内久第4代学長は、"特色ある医科大学として、今後の一層の発展の道を歩む本学の刻一刻の進歩の様相を学の内外に周知させることは、いろいろな意味で重要なことである。(略)しかし、その実行、継続は必ずしも容易ではない。今回新しく誕生した本学報を全学一致して育てあげ、各方面からの期待にそういう努力したい"と発刊の辞を寄せています。

表紙は、同年5月22日に本学をご視察された高松宮殿下、同妃殿下との記念撮影写真です。

愛知医科大学
学報

高松宮殿下・同妃殿下を囲んで、55.5.22. 大学中庭にて

■ 主な目次 ■

高松宮殿下・同妃殿下本学を御視察	2
発刊にあたって	2
昭和56年度学生募集要項決まる	4
着々と進む中央棟建設	6
愛知医科大学同窓会設立にあたって	9
特殊診療所設置計画進む	9
小酒井文庫について	16

第1号
1980.12月

愛知県愛知郡長久手町大学岩作字権又21
〒 480-11

学校法人 愛知医科大学

6

木札

「高松宮殿下御手植の橘
昭和五十七年五月九日」

昭和57（1982）年5月9日、
本学創立十周年記念式典が挙行
されました。その際に高松宮殿下
が植樹した橘の傍に立てられ
ていた木札です。

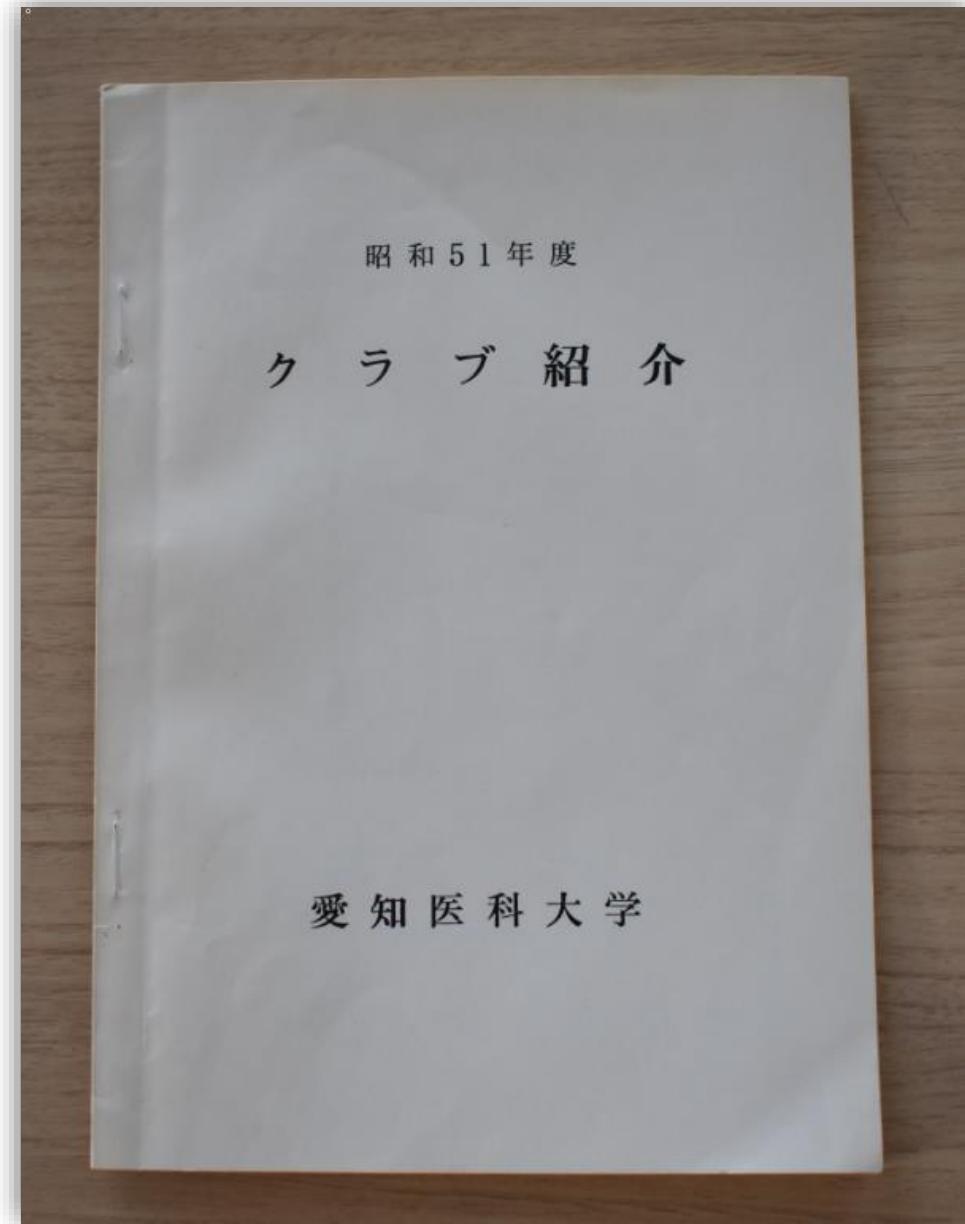
その橘は現存していませんが、
木札はアーカイブズで保管され
ています。



昭和51年度 クラブ紹介

アーカイブズでは、1976（昭和51）年から2004（平成16）年までのクラブ紹介を保管しています。

各部・同好会が行っていた活動をうかがい知ることができます。貴重な資料です。



愛知医科大学創立25周年 記念テレホンカード

本学の創立25周年を記念して
1997（平成9）年11月に作成
されたもので、2種類の図柄
で1セットになっています。

キャンパスの鳥瞰図を見ると、
大学本館はまだ無く、グラウ
ンドだったことがわかります。



看護部25周年記念誌

1997（平成9）年2月1日に看護部が25周年を迎えたことを機に作成された記念誌です。

看護部の歴史と当時の様子が、大変詳細に記録されています。

25周年記念誌

愛知医科大学附属病院看護部



メダル3種

医学部学生の「卒業時表彰者」「在学中の成績優秀表彰者」「課外活動において優秀な成績を収めた表彰者」に対して授与していた金銀銅のメダルです。

立石池から見た旧病院と校章がデザインされています。現在は金メダルのみとなり、絵柄も大学本館に変更されています。

